


野菜の生育状況及び価格見通し（平成26年8月）について
（東京都中央卸売市場における主産県及び卸売会社からの聞き取りによる）

（総論）

品目	現在の生育状況
根菜類 (だいこん、にんじん)	生育は、概ね順調。 ただし、にんじんは、高温・少雨により、品質低下。
葉茎菜類 (はくさい、キャベツ等)	生育は、概ね順調。 ただし、レタスは、6月下旬以降の長雨の影響により、根傷みによる生育遅れや病害が発生。
果菜類 (きゅうり、なす等)	生育は、概ね順調。
土物類 (ばれいしょ、さといも、たまねぎ)	生育は、概ね順調。

（各論）

品目	主産県 ※()書きは 昨年8月の入 荷シェア。	今後の生育及び出荷見通し	価格見通し (平年比)	
			8月前半	8月後半
だいこん	北海道(73%) 青森(21%)	・生育は概ね順調であり、 <u>出荷数量、価格ともに概ね平年並</u> になる見込み。	→	→
にんじん	北海道(81%) 青森(16%)	・生育は概ね順調であり、 <u>出荷数量は概ね平年並</u> であるものの、前半は、高温・少雨の影響により品質低下し、単価が下がっているため、 <u>価格は平年を下回る</u> 見込み。 ・後半は、 <u>出荷数量、価格ともに概ね平年並</u> になる見込み。	↘	→

はくさい	長野(95%)	・6月下旬以降の長雨の影響により、根傷み等が発生しており、 <u>出荷数量が平年を下回るものの、漬物需要が減少していること等から、価格は概ね平年並になる見込み。</u>	→	→
キャベツ	群馬(78%) 岩手(14%)	・6月下旬以降の長雨の影響により、根傷み等が発生しており、 <u>出荷数量が平年をやや下回るものの、価格は概ね平年並になる見込み。</u>	→	→
ほうれんそう	群馬(29%) 栃木(27%)	・生育は概ね順調であり、 <u>出荷数量、価格ともに概ね平年並になる見込み。</u>	→	→
ねぎ	茨城(35%) 青森(20%)	・生育は概ね順調であり、 <u>出荷数量、価格ともに概ね平年並になる見込み。</u>	→	→
レタス	長野(86%) 群馬(11%)	・6月下旬以降の長雨の影響により、根傷みによる生育遅れや病害が発生しており、 <u>前半は、出荷数量が平年を下回るため、価格は平年を上回る見込み。</u> ・後半は、長雨後に定植したものの出荷が中心となることから、 <u>出荷数量、価格ともに概ね平年並になる見込み。</u>		→
きゅうり	福島(42%) 岩手(21%)	・生育は概ね順調であり、 <u>出荷数量、価格ともに概ね平年並になる見込み。</u>	→	→
なす	栃木(30%) 群馬(27%)	・生育は概ね順調であり、 <u>出荷数量、価格ともに概ね平年並になる見込み。</u>	→	→

トマト	青森(23%) 北海道(19%)	・生育は概ね順調であり、 <u>出荷数量、価格ともに概ね平年並</u> になる見込み。	→	→
ピーマン	岩手(36%) 茨城(19%)	・生育は順調であり、 <u>前半は、出荷数量が平年を上回るため、価格は平年を下回る見込み。</u> ・ <u>後半は、出荷数量、価格ともに概ね平年並</u> になる見込み。	↘	→
ばれいしょ	北海道(71%) 茨城(11%)	・生育は概ね順調であり、 <u>出荷数量、価格ともに概ね平年並</u> になる見込み。	→	→
さといも	千葉(50%) 宮崎(36%)	・生育は概ね順調であり、 <u>出荷数量、価格ともに概ね平年並</u> になる見込み。	→	→
たまねぎ	北海道(35%) 兵庫(30%)	・前半にあつては、 <u>府県産の収量が概ね平年並</u> であること、後半にあつては、今後、出荷が本格化する北海道産の生育が概ね順調であり、産地の切り替えが進むことから、 <u>出荷数量、価格ともに概ね平年並</u> になる見込み。	→	→